

農業委員会事務局 令和8年度 局運営方針

1 主な現状と課題

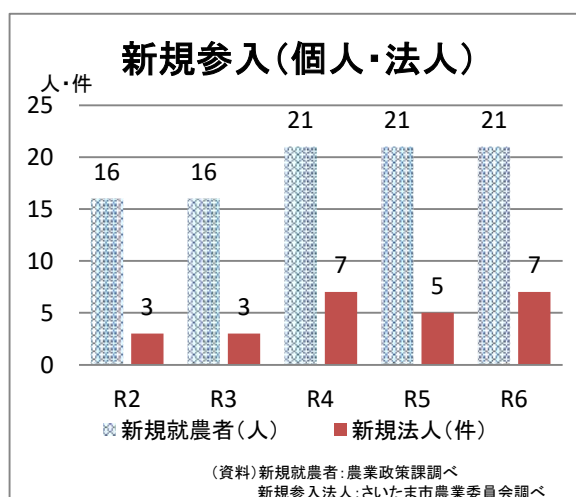
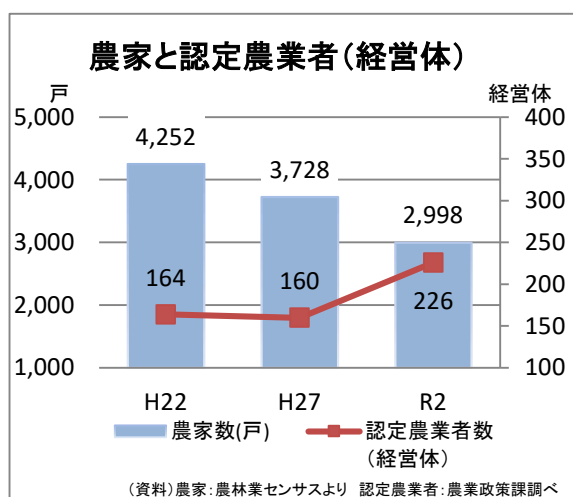
農業従事者の高齢化、担い手不足、農地の減少など農業を取り巻く環境が非常に厳しい状況にある中、都市農業の振興と発展を図るためには、農業の持つ多面的な機能を生かしながら、限られた資源である農地を適正かつ効率的に利用することが求められています。

そのため、農業委員及び農地利用最適化推進委員の活動を通じて、担い手への農地利用の集積・集約化や遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進など農地利用の最適化を推進していく必要があります。

(1) 農地等の利用の最適化の推進

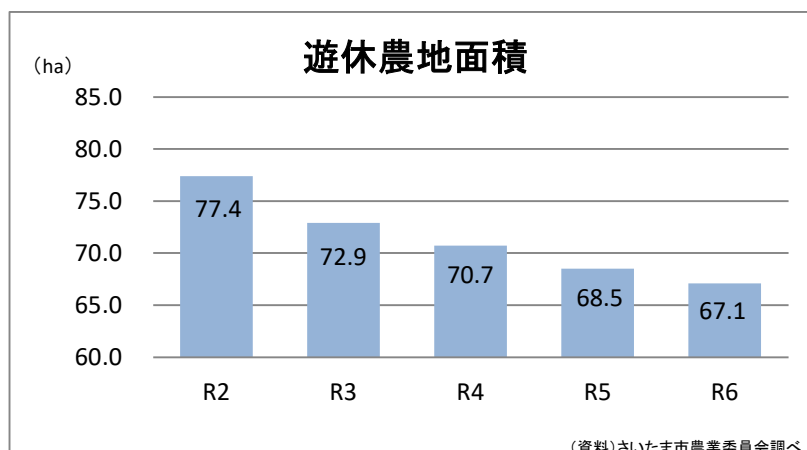
① 認定農業者等の担い手の確保

効率的で安定的な農業経営を目指す担い手の確保と新規就農者の参入の促進を、農業委員、農地利用最適化推進委員の支援のもとで進めていく必要があります。



② 農地の効率的な利用の促進と遊休農地の解消等

農地の適正かつ効率的な利用を促進するため、農地の貸借を通じて、担い手への農地利用の集積・集約化を図るとともに、遊休農地所有者への適正管理通知や意向調査を通じて遊休農地の発生防止・解消を図る必要があります。



2 基本方針・区分別主要事業

農地法等の法令業務を適正に執行し、優良農地の保全を図るとともに、担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進による農地利用の最適化の推進を農業委員と農地利用最適化推進委員の連携による活動を通して進めます。

(1) 農地等の利用の最適化の推進

* ()内は一般財源

(単位：千円)

No.	区分	事業名 〔事業所管課〕	令和8年度	令和7年度	説明	掲載 ページ
1		農地利用最適化推進事業 〔農業振興課〕	28,840 (28,333)	35,512 (35,005)	担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進による農地利用の最適化を推進します。	Ⅱ-580

3 脱炭素化に資する主な取組一覧

(単位：kg-CO2)

課名等	事業名	取組の内容	CO2削減量
農業振興課	タブレットを活用した利用状況調査の実施	利用状況調査で使用する地図を紙からデジタル化することで、紙の使用を削減し、温室効果ガスの削減に努めます。	2.9
農業振興課	農業委員会だよりの周知	農業委員会だよりに温暖化対策の周知を取り入れることにより、温室効果ガスの削減に努めます。	8.1
農地調整課	月例総会でのタブレット使用	毎月行われる農業委員会月例総会にてペーパーレス会議システムを使用することで紙を削減し、温室効果ガスの削減に努めます。	32.4

4 見直し事業一覧

(単位：千円)

事務事業名	主な事業	主な見直しの理由及び内容	見直し額
農地利用最適化推進事業	農地・農家台帳システムの管理	農地・農家台帳システムが令和8年11月末までの契約となり、農業委員会サポートシステムへ移行するため予算額を縮小する。	△ 7,028
農地利用調整事業	農地法等に基づく農地調整事務	ブルーマップの購入頻度を見直し、予算額を縮小する。	△ 368